



TREND MICRO

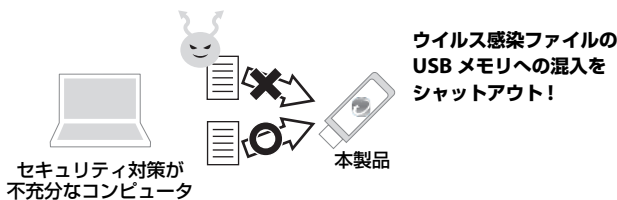
# USB Security™ for Biz

## クイックスタートガイド

本製品には、USBメモリ向けウイルスチェックツール「Trend Micro USB Security™ for Biz(以下、TMUSB)」が組み込まれています。本製品のウイルスチェック機能については、このマニュアルをお読みください。

## TMUSBのご紹介

TMUSBは、USBメモリ向けのウイルスチェックツールです。システムに常駐し、USBメモリにコピーされるファイルがウイルスに感染していないかどうかリアルタイムで監視します。




出張先などで、セキュリティ対策が不十分なコンピュータから本製品にファイルをコピーする際などに、TMUSBのウイルスチェック機能が効果を発揮します。

## TMUSBの起動とアクティベーション

本製品のユーザ領域の利用にはパスワード認証が必要になります。パスワード認証設定については、本製品付属のハードウェアマニュアルを参照してください。

本製品のパスワード認証が完了すると、TMUSBが自動的に起動します。はじめてTMUSBを起動した場合、アクティベーション(機能を有効にする処理)を実行して、ウイルスチェック機能を有効にする必要があります。

使用許諾契約書をよく読み、同意していただくと、アクティベーションが完了します。以降1年間は、TMUSBのアップデート機能により、常に最新のアップデートファイルを手入してウイルス対策ができるようになります。

アクティベーション済みの場合は、次回からパスワード認証完了と同時にTMUSBが起動し、デスクトップ右下の通知領域にアイコンが表示されます。TMUSBの起動が完了すると、USBメモリへ書き込まれるファイルに対してウイルス検索が実行されます。

### ！ご注意

TMUSBでは、USBメモリの接続からTMUSBが起動するまでの間にUSBメモリ内にウイルスが侵入していないか、プログラムの起動完了後に初期検索を行います。

初期検索が完了しないうちにUSBメモリを取りはずしたり、接続先のコンピュータを休止または電源オフ状態などにした場合、USBメモリ内のウイルスが見つからない可能性があります。TMUSB起動の際は、USBメモリへのアクセスが終了するまで(パスワード認証後およそ30秒ほど)取りはずしなどを行わないようご注意ください。


## 最新アップデートファイルの入手

TMUSBでは、起動後に次の2つの方法で最新のアップデートファイルをチェックします。これにより、最新のセキュリティ対策が可能になります。アップデート中はUSBメモリを取りはずさないようご注意ください。

- ・ **ローカルアップデート**：コンピュータにトレンドマイクロ製品がインストールされていたら、その製品で使用しているパターンファイルなどをチェックし、TMUSBで使用しているものより新しいファイルが見つかった場合はアップデートします。
  - \* ローカルアップデートに対応する製品は、システム要件を参照してください。
- ・ **インターネット経由のアップデート**：トレンドマイクロのアップデートサーバをチェックして、TMUSBで使用しているものよりも新しいアップデートファイルが見つかったらダウンロードします。

### 📖 ヒント

アップデートが実行されない場合は以下の点を確認してください。

- ・ TMUSBのサポートサービス期間が終了していないかどうか。
- ・ インターネットへの接続にプロキシの設定が必要かどうか(必要な場合は通知領域のTMUSBのアイコンを右クリックして[隔離ファイルの一覧]をクリックし、[プロキシ設定]タブをクリックして表示される画面で設定します)。

## サポートサービス期間が終了したら

TMUSBのサポートサービス期間は、アクティベーションから1年間です。「使用期間が終了しました」というメッセージが表示されると、その後は最新アップデートファイルの取得やサポートサービスを受けることができなくなります。

継続使用をご希望の場合は、画面の表示に従ってサポートサービスの更新手続きを行ってください。

TMUSBのサポートサービス期間が終了している場合でも、ローカルアップデートは行えます。ローカルアップデートとは、コンピュータにインストールされているトレンドマイクロ対応製品のインストールフォルダにあるアップデートファイルを使用して、TMUSBのアップデートを実行する方法です。ローカルアップデートに対応するトレンドマイクロ製品は、システム要件を参照してください。対応製品がインストールされていないコンピュータでTMUSBをお使いの場合、サポートサービス期間が終了するとアップデートは実行できなくなります。USBメモリをウイルス感染から保護するためにも、サポートサービス期間の終了後は、画面の指示に沿って速やかにサポートサービスの更新手続きを行ってください。

### 📖 ヒント

サポートサービス期間終了まで1ヶ月を過ぎると、サポートサービス期限をお知らせするメッセージが表示されます。

## ウイルスが見つかったら

USBメモリへのファイルのコピー中にウイルス感染ファイルが見つかったら「感染ファイルが見つかりました」というメッセージが表示されます。

ウイルス感染ファイルはただちに「隔離」フォルダに移動されるので、ウイルス感染の心配はありません。

隔離されたファイルの詳細を見るには、[はい]をクリックします。


### ！ご注意

隔離されたファイルの数がUSBメモリのファイルシステムの上限に達すると、隔離日付の古い順に隔離ファイルが消去されます。



## 管理機能について

TMUSBの起動中は、システムに常駐してUSBメモリへの感染ファイルの侵入が監視されます。

通知領域のTMUSBのアイコンを右クリックすると、次の管理メニューが表示されます。

### 隔離ファイルの一覧

USBメモリ内に隔離されているファイルを一覧表示します。ファイルを選択して[復元]をクリックすると、USBメモリの復元フォルダ(Restore)に感染ファイルが復元されます。この操作は、ファイルの安全性を確認したうえで行ってください。復元の必要がないファイルは、[削除]をクリックしてUSBメモリ内から消すことができます。

### アップデート開始

最新のアップデートファイルをチェックします。TMUSBで現在使用中のものよりも新しいファイルが見つかった場合は、ファイルを取得してUSBメモリ内にコピーします。

### ログの表示

ウイルスの検出や隔離の処理の記録が表示されます。30日分の記録を確認できます。

### バージョン情報

TMUSBのバージョン情報やサポートWebサイトへのリンクを表示します。

## TMUSBを終了するには


USBメモリを取りはずすと、TMUSBは自動的に終了します。取りはずし方法は本製品付属のハードウェアマニュアルを参照してください。

## 困ったときは

**Q USBメモリからコンピュータにファイルをコピーするときにもウイルス検索が実行されますか？**

**A** 実行されません。ただし、USBメモリ内へのファイルのコピー時にウイルスチェック機能を有効にしていれば、USBメモリ内のファイルはウイルスから保護されています。

**Q TMUSBが動作していることはどのようにして確認できますか？**

**A** TMUSBが動作している間は、デスクトップ右下の通知領域にTMUSBのアイコンが表示されます。

**Q TMUSBのアイコンが灰色になっています。なぜですか？**

**A** 灰色のアイコンは、TMUSBのウイルス検索機能が無効であることを示しているものです。TMUSBでのウイルス検索は、コンピュータにウイルスバスター 2009など、ローカルアップデートに対応したトレンドマイクロ製品がインストールされている場合、無効になります。ご注意ください。

\* ローカルアップデートに対応するトレンドマイクロ製品の一覧は、システム要件を参照してください。

**Q アップデートの途中でコンピュータからUSBメモリを取りはずすとどうなりますか？**

**A** アップデートが中断されます。次回のTMUSBの起動時に、再度アップデートが実行されます。

**Q USBメモリの空き容量が少ない場合、TMUSBの動作に影響はありますか？**

**A** 感染ファイルの隔離や、最新のアップデートファイルの保存用に、一定の空き容量が必要です。安全なウイルス対策のためにも、十分な空き容量を確保しておくことをおすすめします。

**Q TMUSBのチェック機能を一時的に無効にする方法はありますか？**

**A** USBメモリ本体のユーティリティでウイルスチェック機能を無効に設定できる場合があります。詳しくは本製品付属のハードウェアマニュアルを参照してください。

## お問い合わせ

TMUSBの使用法やサポートサービス期間の更新手続きなどのお問い合わせ方法は、本製品付属のハードウェアマニュアルをご覧ください。

## システム要件

### 対応OS

- Windows 7 Ultimate / Enterprise / Home Premium / Starter
- Windows Vista Ultimate / Business / Home Premium / Home Basic(SP1またはSP2を含む)
- Windows XP Home / Professional Edition SP2またはSP3
- Windows XP Media Center Edition / Tablet PC Edition 2005 SP2またはSP3
- Windows 2000 Professional / Advanced Server SP4
  - \* いずれのOSも日本語版のみの対応です。
  - \* 記載のないOS (Windows Server 2003など)での動作はサポートしていません。
  - \* 64ビット版はWindows 7およびWindows Vistaがサポート対象です。

### CPU

Windows 7の場合：Intel Pentium 1GHz以上

Windows Vistaの場合：Intel Pentium 800MHz(1GHz以上を推奨)

Windows XPの場合：Intel Pentium 350MHz

Windows 2000の場合：Intel Pentium III 500MHz

### メモリおよびディスク空き容量

メモリ：

- Windows 7(32bit版)の場合：1GB以上
- Windows 7(64bit版)の場合：2GB以上
- Windows Vistaの場合：512MB以上 (1GB以上を推奨)
- Windows XPの場合：256MB以上(512MB以上を推奨)
- Windows 2000の場合：128MB以上

ディスク空き容量：

- コンピュータのハードディスク: 64MB (一時ファイルの保存用)
- USBメモリの空き容量：128MB (アップデートファイルの保存用)

### その他の要件

- モニタ：800×600(SVGA) high color(管理画面の表示用)
- インターネット接続環境(アップデート用)

### ローカルアップデートに対応しているトレンドマイクロ製品

- ウイルスバスター 2008、2009
- ウイルスバスター コーポレートエディション 7.3、8.0、10.0
- Trend Micro ウイルスバスター ビジネスセキュリティ 3.6
- Trend Micro ビジネスセキュリティ 5.0、6.0

各製品のバージョンについてはウェブサイト(<http://jp.trendmicro.com/jp/products/enterprise/tmusb/>)にてご確認ください。

### ！ご注意

システム要件に記載されているOSの種類やハードディスク容量などは、OSのサポート終了、弊社製品の改良などの理由により、予告なく変更される場合があります。

## 著作権について

本ドキュメントに関する著作権は、トレンドマイクロ株式会社へ独占的に帰属します。トレンドマイクロ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態および手段を問わず本ドキュメントまたはその一部を複製することは禁じられています。本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本ドキュメントの記述に誤りや欠落があってもトレンドマイクロ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。本ドキュメントおよびその記述内容は予告なしに変更されることがあります。TRENDMICRO、ウイルスバスター、ウイルスバスター On-Line-Scan、PC-cillin、InterScan、INTERSCAN VIRUSWALL、ISVW、InterScanWebManager、ISWM、InterScan Message Security Suite、InterScan Web Security Suite、IWSS、TRENDMICRO SERVERPROTECT、PortalProtect、Trend Micro Control Manager、Trend Micro MobileSecurity、VSAPI、トレンドマイクロ・プレミアム・サポート・プログラム、License for Enterprise Information Security、LEISec、Trend Park、Trend Labs、InterScan Gateway Security Appliance、Trend Micro Network VirusWall、Network VirusWall Enforcer、Trend Flex Security、LEAKPROOF、Trendプロテクト、Expert on Guard、InterScan Messaging Security Appliance、InterScan Web Security Appliance、InterScan Messaging Hosted Security、DataDNA、Trend Micro Threat Management Solution、Trend Micro Threat Management Services、Trend Micro Threat Management Agent、Trend Micro Threat Mitigator、Trend Micro Threat Discovery Appliance、Trend Micro USB Security、InterScan Web Security Virtual Appliance、InterScan Messaging Security Virtual Appliance、Trend Micro Reliable Security License、TRSL、Trend Micro Smart Protection Network、Smart Protection Network、およびSPNIは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。Copyright © 2008-2009 Trend Micro Incorporated. All Rights Reserved. 本ドキュメントに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。